



プログラム (行事コード:7097) :12月6日(木)

『安全で経済的な施工計画を行うための講習会』

－ 施工計画と総合評価方式について 発注者の視点 －

主催	： (社)土木学会 (担当:構造工学委員会・継続教育小委員会)	定員	： 100名
共催	： (社)日本土木工業協会 (社)建設コンサルタンツ協会関東支部(予定)	CPD単位	： 6.8単位
開催日	： 平成19年12月6日(木)	参加費	： 会員 6,000円、非会員 7,000円、学生 3,000円
会場	： 土木学会「土木会館」2F「講堂」 新宿区四谷1丁目無番地 外濠公園内 JR中央線「四谷駅」下車、徒歩3分	テキスト	： 講演概要、関連文献を冊子で配布します。 また、参考図書となる下記書籍を当日受付にて 販売します。お持ちの方はご持参ください。 「仮設構造物の計画と施工【平成12年版】」5,670円 「土木施工なんでも相談室【仮設工編】2004年改訂版」2,370円

－ 施工計画と総合評価方式について 発注者の視点 －

【講習会の内容】

近年の社会情勢、経済情勢から、構造物の建設に際して「安全で経済的な」施工を行うことは必要不可欠です。建設現場における仮設構造物は、この安全な施工を行うための重要な設備であるにも関わらず一時的なものとして取り扱われ、未だ大部分を現場技術者の経験に頼って計画されているのが現状です。しかし、昨今では構造物の品質を確保し、適切な施工を行うことを目的として様々な工事で総合評価方式が導入されつつあり、施工計画が評価において重要なウェイトを占めるようになってきています。

本講習会では、現場技術者が適切に仮設構造物を計画・施工することができるよう、地盤の基礎知識、土留め工・仮締切りの計画と施工および機械計画について解説します。また、国土交通省ならびに先端建設技術センターから講師をお迎えし、総合評価方式の概要と発注者の取り組みおよびその評価事例について紹介します。

9:00～9:10	開会挨拶	継続教育小委員会委員長	篠原 修二
9:10～10:10	地盤の基礎知識	鹿島建設(株)	坂梨 利男
10:20～11:20	土留め工・仮締切りの計画と施工	清水建設(株)	柳 英実
11:20～12:20	機械計画	大成建設(株)	立石 洋二
12:20～13:10	(昼食)		
13:10～14:10	土木技術者の倫理	鹿島建設(株)	利穂 吉彦
14:10～15:40	総合評価方式の概要と国土交通省の取り組み	国土交通省 国土技術政策総合研究所	溝口 宏樹
15:50～16:50	総合評価方式による評価事例	先端建設技術センター	有田 幸司
16:50～17:00	閉会挨拶	継続教育小委員会委員	福田 隆正